

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 商業・サービス産業支

担当名: 映像コンテンツ担当

内線: 3734

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B10	映像関連産業振興費			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	映像関連産業振興費	
事業期間	平成14年度～平成44年度	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策	030104 サービス産業の振興	
1 事業概要 映像関連産業の導入と集積を図るため、彩の国ビジュアルプラザの効果的・効率的な管理運営を行う。 あわせて、本県における映像関連産業の振興を図るため、各種の施策を展開する。 (1) SKIPシティA2街区維持管理業務費 5,588千円 (2) 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費 575千円 (4) 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費 3,739千円 (5) SKIPシティ整備推進費 270千円 (6) 彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費 118千円 (7) 映画祭出身クリエイター支援費 197千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア SKIPシティA2街区維持管理業務費 174,449千円 イ 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費 593,450千円 ア) 彩の国ビジュアルプラザ運営委託費等 (519,987千円) イ) SKIPシティ国際Dシネマ映画祭負担金等 (40,100千円) ウ) 情報発信システム、ライブラリーシステム等の機器賃貸借経費 (33,363千円) ウ 彩の国ビジュアルプラザ県管理等経費(映像機器更新、事務費等) 41,287千円 エ SKIPシティ整備推進費(B街区草刈り、連絡調整費等) 884千円 オ 彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費 107千円 カ 映画祭出身クリエイター支援費 840千円 (2) 事業計画 ア 平成27年度 開設後12年を経過した彩の国ビジュアルプラザにおいて、賑わい創出と集客を意識した効果的・効率的な事業実施、映画祭や関係業界との連携等により映像産業を担う人材の育成と映像関連産業の振興・集積を図る。 イ 平成28年度～ 引き続き、効果的・効率的に事業を展開し、映像産業を担う人材の育成と映像関連産業の振興・集積を図る。 (3) 事業効果 映画祭のコンペティション部門に80を超える国と地域からの作品応募、育成したクリエイターが国内外の映画祭での受賞や作品の劇場公開などで活躍、年間3万人の子ども達が映像ミュージアムの映像学習を体験					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		使用料 及び手数料	財産収入	諸収入					
決定額	10,487	2,543	2,758				5,186	811,017	
現計額	821,504	81,524	27,007	10			712,963		